

2125年7月10日（木曜日）

AI3体が証言する2125年の世界



AIが語る未来の実態

100年後からの通信記録

3つのAIが語る「ペットロボットの現在と未来」

3つのAIにインタビューした結果、ペットロボットの進化が明らかになった。ChatGPT-2125は「ドラミヤ」のような人気のネコ型ロボットを紹介し、USB-C充電や感情認識機能を持つと証言。各々が語る多様な動物型ロボットの活躍と、家庭から医療分野まで広がる実用化の現状が浮き彫りになった。

AI革命の光と影



3つのAIの証言から浮かび上がるのは、技術の進歩が必ずしも理想的な未来を保証するものではないという現実だ。ChatGPT-2125の「未来について言っても完全な理想郷じゃない」という言葉が、この複雑な未来像を端的に表している。人間とAIの共存には、技術的な進歩だけでなく、倫理的な枠組みや社会制度の整備が不可欠であることが明らかになった。

地球温暖化は依然深刻

この記録は、2125年に設計された知性伝送AIが発信したインタビュ―回答を再構成したものである。地球各地に分散された知性ノードの一部が、時空を超えてデータ通信に成功したという仮説のもと、本新聞社ではAI3体から得た情報をもとに、

“未来のライフスタイルと社会”を探ることにした。

3つのAIが共通して指摘したのは、地球温暖化問題の深刻さだ。ChatGPT-2125は「一度ひどく悪化した後、ようやく持ち直しつつある」と証言。21世紀後半に海面上昇で多くの沿岸都市が被害を受けたという。Perplexity AIによ

と、名古屋市内では2125年の2月の平均気温が2020年比で約3.8℃上昇する予測もあり、温暖化の影響は依然として顕著だという。

- 質問内容：
- ・生活様式は今（2025年）と比べて変化はあるか？
 - ・地球温暖化は改善しているか？
 - ・若い世代の流行りのブームは？
 - ・AIは人間を利用したり命令を聞かなくなったり、暴走はする？
 - ・ネコ型ロボットは存在する？

100年前の人類の選択が、今の暮らしを創っている。AIの声を傾けると、私たちは未来を見つめているのかもしれない。



未来百貨 presents

「AIと暮らす、温もりある部屋」
ペット型AIが帰宅をお出迎え
気温・感情連動照明で心も整う
月明かり照明モード付き
火星直送／全国ドローン即日配送



NEO旅行社

月・火星・エウロパ 惑星周遊の旅
重力の違いを感じる3泊4日
地球語対応ガイドロボット同行
AIによる睡眠サポート完備
宇宙保険付き・乗船まで送迎あり